

# きたしおぼら

## 祝 “歴史の道100選”選定



～今月の主な内容～

- P2 きたしおぼらトピックス
- P5 予算執行状況
- P6 生涯学習だより
- P8 特集～ふくしま駅伝～
- P9 保育園・幼稚園園児募集
- P10 健康通信
- P11 児童虐待防止月間  
・南東北裏磐梯診療所からのお知らせ
- P12 お知らせ・募集・戸籍の窓口
- P14 磐梯山ジオパーク通信・自然コラム

このほど、会津・米沢街道(松原峠越)が、文化庁“歴史の道100選”に選定されました。北山・大塩・松原を通る村の歴史に大きくかかわる歴史資産であり、また村民と行政の協働により整備や活用を進めてきたことも認められての選定です。

これからも保護や活用に際し、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



## 10月6日(日) 裏磐梯秋まつりお客様感謝デー

10月6日(日) 休暇村裏磐梯多目的広場で、裏磐梯秋まつりお客様感謝デーを開催しました。今年で13回目となる本イベントの目玉企画は直径3メートルの大鍋で作るきのこ山鍋！大根や白菜など裏磐梯の秋の味覚が詰まった一杯をみなさん堪能されていました。

その他、フリーマーケットや、宿泊券が当たる餅まき、魚の掴み取り体験などが実施されました。

### 『同時開催ジオパークカレーフェスタ』

さらに今年は、赤十字奉仕団福島県支部の設立130周年を記念して、災害用炊き出し体験プログラムが実施されました。裏磐梯は、赤十字奉仕団が自然災害で初めて救護活動を実施した発祥の地でもあります。

プログラムでは、袋に入れた米と水を沸騰した鍋に入れて炊き上げ、炊き上がったご飯は磐梯山の形をしたご飯型に詰めて、磐梯山ジオパークカレーにしました。

参加されたみなさんは、災害時の備えについて、美味しく楽しく学ばれていました。



▲きのこ汁に並ぶ人



▲炊き出しの様子

## 「奨励賞」受賞おめでとうございます!~「松原長寿会」介護予防推進活動が晴れの受賞~

「松原長寿会」は日頃の介護予防活動や、地域での支え合い活動など、健康長寿の推進に積極的に実践していることが優れた取組みとして評価され、県の「奨励賞」を受賞しました。

表彰式は、9月28日に会津若松市文化センターで開催された「ふくしま健康長寿フェスティバル2019」において行われ、県内から知事賞1団体、奨励賞3団体が表彰されました。

外島二郎会長と佐藤正義副会長は10月15日、小椋敏一村長に受賞を報告しました。



▲小椋村長に受賞を報告する外島会長(中央)と佐藤副会長(左)

## 台風19号被災地支援

台風19号の被災地支援のため、10月15日(火)に交流事業のある「いわき市」の大野第1小学校、第2小学校に支援物資として、ミネラルウォーター2,400本。16日(水)に災害時相互援助協定を締結している「南相馬市」へミネラルウォーター1,680本、ポリタンク20個、ブルーシート39枚を送りました。

さらに、10月28日(月)から11月1日(金)まで「いわき市」の復旧業務のため、支援として兼子学主事(総務企画課)、佐藤弘卓主事(住民課)の2名を派遣しました。

被災した皆様にはお見舞申し上げますとともに一日も早い復旧復興を祈念します。

### \*募金箱の設置について\*

村では、被害を受けられた被災地を支援するため義援金の募集を行っています。

### <設置場所>

・役場本庁舎 ・裏磐梯合同庁舎 ・松原出張所 ・生涯学習センター  
ご支援・ご協力をお願いします。



▲いわき市へ支援物資の積み込み

## 10月15日(火) 祝!ご長寿 百歳高齢者内閣総理大臣お祝状伝達式

来年1月に100歳を迎えられる、治田ハナさん(曾原)に老人の日記念事業として、内閣総理大臣からのお祝い状と記念品を村長より伝達し、ご家族と施設の職員の方でご長寿をお祝いしました。

これからも、いつまでもお元気でお過ごしください。



▲お祝い状などを受けとった治田さん(中央)

## 10月19日(土) 「農業の喜びを実感」～第一中学校稲作体験閉講～

10月19日(土)に第一中学校柏木祭の中で稲作体験の閉講式と餅つきが行われました。

第一中学校の全校生徒による稲作体験学習は、特別非常勤講師の内海周さんの指導のもと、5月中旬の田植えから始まり、9月下旬に稲刈りが行われました。

生徒からは「今までの苦労が実って良かった」、「農家の大変さがわかり、食のありがたさを実感した」、「将来、内海さんのような農家になりたい」等の感想を聞くことができました。

稲作体験は、生徒たちにとって、農業への意識や理解を深め、生産することの大変さや収穫の喜びを体感する機会となりました。



▲収穫した米で餅つきを行う生徒たち

## 10月27日(日) 令和元年度北塩原村消防団秋季検閲について

村消防団秋季検閲が10月27日、北山地区で行われ、消防団員及び婦人消防隊合わせて100名が参加しました。

検閲に先立ち、構造改善センター前での閲団式、分列行進、その後、村民体育館において、無火災祈願、村長・団長訓示のあと、通常点検や規律訓練が行われたほか、優良団員の表彰、退職された婦人消防隊長への感謝状の贈呈が行われました。

団員らはきびきびとした動きで日頃の訓練の成果を十分に発揮し、火の守りの誓いを新たにしていました。



▲通常点検の様子

## 10月28日(月) 台湾に行ってきます! ~村民の翼結団式~

福島空港の定期チャーター便を利用して台湾を訪問する「北塩原村村民の翼」の結団式は28日、村コミュニティセンターホールで行われました。

この事業は、福島空港の利用促進を図ろうと、台湾と交流のある当村、大玉、玉川の三村合同で実施します。

結団式には、村民の翼に参加する村議会議員や村民など約40人が出席しました。小椋敏一村長、小椋眞議長のあいさつに続き、本事業の目的や日程の説明を行いました。

村民の翼は11月21日(木)~24日(日)までの4日間行われ、台湾最大の湖「日月潭(にちげつたん)」や日本人に人気の観光地「九份(きゅうふん)」などを訪問します。また、村長や議員は、中学生台湾派遣交流事業で交流している草屯国民中学校、草屯鎮(町)の役場などを訪問し、今後の交流に向けて意見交換を行います。



▲事業の説明などを行った結団式

### きたしおぼらから(📻) 魅力発信!



Monthly Reporter

小山 則彦

こやま のりひこ



#### ■地域おこし協力隊活動報告■

今回の活動報告は、「ふくしま健康長寿フェスティバル 2019」に於いて、桧原長寿会が奨励賞を受賞、9月28日(土)会津若松市文化センターでの表彰式、女優の市毛良枝さん講演会模様、それに先立ち福島民報の取材などもご紹介いたします。また同会場では「第35回会津若松市健康まつり」も共催されました。

表彰式に先立ち9月13日(金)、桧原長寿会グラウンドゴルフ(月2回・毎月第2・4金曜日)を、早稲沢のスポーツパーク桧原湖グラウンドで実施の際に、福島民報からの奨励賞受賞取材(掲載写真を含む)があり、9月23日(月)に掲載いただきました。

9月28日(土)、「ふくしま健康長寿フェスティバル 2019」(共催 第35回会津若松市健康祭り) 表彰式会場である会津若松市文化センターへ、桧原長寿会の外島二郎会長、佐藤正義副会長他2名の4名で参加しました。

午前10時前に会場入り、控室では知事賞の福島市「北沢又住宅地域交流ふくしま」、奨励賞の三春町「健康サークル 元気か〜い!」の方々と一緒に楽しく交流、午後1時からの表彰式に先立ち午前10時からリハーサル、昼食のお弁当をいただき、共催の「第35回会津若松市健康祭り」では、文化センター展示室や通路で県内各種団体が「長寿・健康」をテーマにした展示や体験コーナーが行われ、楽しくチャレンジしてきました。

午後1時から文化ホールでの表彰式では、知事賞1団体、奨励賞2団体の代表各2名が登壇し表彰式が行われました。

午後2時から、市毛良枝さんの講演会が行われ、表彰式ではまばらな会場も満席となり、市毛良枝さんが母親の介護や登山のお話を披露され、聞き入りました。

10月15日(火)、外島二郎会長、佐藤正義副会長が、小椋敏一村長へ受賞報告に役場を訪問後、桧原集会所で行われる桧原長寿会スポーツ民謡愛好会(毎週火曜日)の演目練習後に、表彰状を囲み全員で記念写真を撮り、表彰状を集会所に掲示しました。

桧原長寿会は平成8年に会員減少で解散、平成18年に再結成と、日頃より「笑顔と元気」をモットーに取り組んできた活動が評価された受賞、おめでとうございます。



▲表彰式後会場正面玄関前



▲表彰式



▲会場で脳年齢チェック



▲表彰報告会

# 令和元年度 上半期（4月～9月）予算の執行状況

## ～各会計の予算の執行状況についてお知らせします～

### 一 般 会 計

一般会計の当初予算額は30億472万円ですが、前年度からの繰越（村道整備事業「秋元橋・北山大塩線外」、学校施設空調設備整備事業）2億57万円のほか、補正予算（除雪機械整備事業、幼児教育・保育無償化事業、有害鳥獣対策事業、学校施設ICT整備事業等）7,018万円が加わり、総額で32億7,547万円となっています。

一般会計の執行状況は、歳入が16億2,719万円（予算対比49.7%）の収入、歳出は16億1,000万円（予算対比49.2%）の執行となっています。

歳 入	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	歳 出	予 算 額	執 行 額	執 行 率
村 税	5億3,597万円	3億4,687万円	64.7%	議 会 費	6,707万円	3,293万円	49.1%
地 方 譲 与 税	2,745万円	739万円	26.9%	総 務 費	5億9,460万円	3億3,315万円	56.0%
地方消費税交付金	5,490万円	3,210万円	58.5%	民 生 費	4億7,469万円	1億8,789万円	39.6%
地方交付税	12億8,360万円	9億5,334万円	74.3%	衛 生 費	3億8,768万円	1億146万円	26.2%
国庫支出金	2億5,897万円	2,502万円	9.7%	農 林 水 産 業 費	1億8,800万円	9,560万円	50.9%
県 支 出 金	1億4,189万円	3,347万円	23.6%	商 工 費	2億1,864万円	1億4,834万円	67.8%
繰 入 金	2億1,534万円	0万円	0.0%	土 木 費	4億4,934万円	2億3,070万円	51.3%
繰 越 金	1億6,304万円	2億30万円	122.9%	消 防 費	1億1,866万円	8,124万円	68.5%
村 債	5億40万円	0万円	0.0%	教 育 費	3億9,097万円	2億789万円	53.2%
そ の 他	9,391万円	2,870万円	30.6%	災 害 復 旧 費	2万円	1万円	50.0%
合 計	32億7,547万円	16億2,719万円	49.7%	公 債 費	3億7,611万円	1億9,079万円	50.7%
				そ の 他	969万円	0万円	0.0%
				合 計	32億7,547万円	16億1,000万円	49.2%

### 特 別 会 計

会 計 区 分	予 算 額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	執 行 額	執行率
国民健康保険事業費特別会計	3億7,391万円	1億5,681万円	41.9%	1億5,559万円	41.6%
簡易水道事業費特別会計	2億752万円	2,167万円	10.4%	1億4,766万円	71.2%
特定環境保全下水道事業特別会計	3億2,375万円	4,251万円	13.1%	1億9,752万円	61.0%
簡易排水施設事業特別会計	280万円	17万円	6.1%	126万円	45.0%
農業集落排水事業特別会計	4,636万円	207万円	4.5%	2,435万円	52.5%
介護保険事業特別会計	3億9,685万円	1億6,420万円	41.4%	1億5,609万円	39.3%
後期高齢者医療特別会計	2,770万円	982万円	35.5%	910万円	32.9%
合 計	13億7,889万円	3億9,725万円	28.8%	6億9,157万円	50.2%



## 第19回村長杯 ふれあいグラウンドゴルフ大会開催!

10月14日(月)体育の日に、いこいの森グリーンフィールドで村長杯ふれあいグラウンドゴルフ大会が行われました。

当日は冷たい風の吹く寒い日でしたが、79名が参加し、こどもからお年寄りまでグラウンドゴルフを楽しんでいました。大会中にホールインワンを出した参加者もいて、会場からは歓声があがっていました。

また、大会後は社会福祉協議会と各長寿会の方々に作った豚汁を食べ、表彰式を行いました。美味しい豚汁と賞品に参加者からは笑みがこぼれていました。



▲プレーを楽しむ参加者たち



▲今大会優勝の松原長寿会Bチーム

### 青年交流促進事業

## 「きくらら祭」に参加しました!



▲村の特産品をPRする若者たち

10月6日(日)、南陽市宮内小学校にて第2回きくらら祭が開催され、青年交流促進事業として、村の青年団体の有志が参加しました。当日は「和Do改珍」「北塩原若者交流の場」から合同で出店し、参加した青年達はそれぞれ、山塩を使った焼き鳥や早稲沢の高原大根などの村の特産品を、南陽市の人々にめいっばいアピールしていました。

また、他市町村の青年団体と、互いにどういった活動をしているか地域活性化にむけて意見交換をしたりと、交流を深めている姿が見受けられました。

## 県内各地から柏木城跡を視察

10月17日、福島県教育委員会が主催する「県文化財保護指導者研修会」では、柏木城跡について報告や講演が行われ、県内の文化財関係者約90名が集うなか、村がこれまで柏木城跡等で実施してきた文化財保護や活用に関する取組みを説明しました。

翌18日には柏木城跡の現地視察があり、これまでの発掘調査の成果や遺跡の特徴などを説明。熱心にメモを取る見学者の姿が目につきました。

多くの方に北塩原村の文化財への取組みをわかっていただく、良い機会になりました。



▲大勢の方々に見ていただきました。

### 今後予定している公民館事業・生涯学習イベントのお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

#### ①第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

○日時：11月17日(日)  
○場所：白河市ほか

#### ②ビーチボールバレー交流大会

○日時：11月23日(土)  
○場所：村民体育館

#### ③ブックスタート

○日時：12月5日(木)  
○場所：保健センター

#### ④家庭教育支援事業

○日時：12月12日(木)  
○場所：裏磐梯中学校



# 生涯学習だより

## 子ども体験事業

### こめこめらクラブ

自分たちが植えた苗の成長と実りを楽しみ、収穫して食べる“体験”を通しての食育と、両幼稚園・地域との交流を目的として行った事業『こめこめらクラブ』。

講師に下吉の小枝俊邦さんをお願いし、5月に泥だらけになりながら植えた苗が、10月10日秋晴れの中、収穫の時を迎えました。

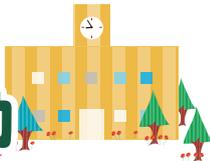
そして、10月25日には`新米、をおにぎりにして収穫祭を行いました。一生懸命育てたお米の味は格別！ひとつぶひとつぶをかみしめて味わいながら食べました。

園児・地域のパワー溢れる、笑顔いっぱいの事業となりました。



## 学校の応援団事業

### 異世代交流活動



10月19日（土）に第一中学校で柏木祭が行われ、その中でボランティアの方々にご協力いただき、異世代交流活動を行いました。

当日は将棋や茶道、水墨画体験などを行い、中学生がボランティアの方々に教えてもらいながら、普段はあまり体験できないようなことに楽しそうに取り組む姿が見られました。

お忙しい中ご協力いただいたボランティアの皆様、ありがとうございました。



## 家庭教育支援事業

### 『子育て講座』



来年度、さくら小学校入学予定児童の保護者を対象とした子育て講座は10月11日（金）さくら小学校ランチルームで開催されました。家庭教育インストラクターの、佐藤房枝さんを講師に、グループワーク形式での講座を行いました。参加者は講師の声に耳を傾けながら、活発に意見交換をしていました。



## 幼児教育支援事業

### ☆人形劇鑑賞会☆

裏磐梯幼稚園において人形劇観賞会が開催されました。

講師には、人形劇団“メイプルシロップ”さんをお招きし、親子で人形劇を楽しみました。

迫力のある人形劇の世界に大人も、子どもも夢中になっている様子でした。



特集

# 市町村対抗福島県縦断 駅伝競走大会

## タスキに込めた思いを仲間のもとへ



■ふくしま駅伝初参加  
歴史あるふくしま駅伝は、1989年(平成元年)に第1回目が開催され、今年で31回目を迎えます。

村は、1992年(平成4年)の第4回大会に初参加し、結果は総合成績88チーム中、86位、村の部26チーム中、25位という成績でした。その後も、村と関係団体等が連携を深め、ふくしま駅伝への大会を後押しし、第10回大会(平成10年)では総合成績が88チーム中、45位まで順位をあげるまで成長しました。

### ■減少する選手

しかし、その後、村内にいる中学生や高校生の選手が減少し、大会参加資格の条件に達することが出来ず、第15回大会(平成15年)を最後に、ふくしま駅伝への大会参加辞退を余儀なくされました。

### ■ふくしま駅伝への再参加と 活力ある村づくりへ

一度は、大会参加が途絶えてしまいましたが、その後、ふくしま駅伝への再参加を期待する声なども受け、村と学校、関係団体等が連携、協力し、第25回大会(平成25年)に再び大会への参加を果たし、現在に至ります。

駅伝大会への参加は、選手の競技力向上もさることながら、中高生の日常生活において基本となる「あいさつの徹底」、また、競技を通して「忍耐力」、「協調性」を育て、さらには多くの村民と触れ合うことで社会性を養い、豊かな人材を育成し、これから

の活力ある村づくりに貢献することを目的に、多くの方に支えられて行われています。

### ■目指すゴール(県庁)

今年も、30名の参加選手が7月より、学業や仕事と両立させながら、夜間や休日を利用して厳しい練習に励んできました。選手の中には、兄弟で参加している選手も複数います。

白河市総合運動公園から県庁までの94.8kmを16人の選手で走破するふくしま駅伝。選手たちは、ここまで支えてきてくれた家族や地域の方々への感謝の気持ち、残念ながら、あと二歩で区間を走れなかった選手の想いなどを乗せて、最後までタスキを繋いでいきます。

大会当日は、役場7時30分発の応援バスを運行します。ぜひ、皆様のご声援を選手に届けていただきたいと思います。



大会に向け意気込みを新たにする選手たち

# 令和2年度 芙蓉保育園入園児童を募集します!!

## 1.入園対象児童

村内に住民票を有し、保護者や同居の親族等が働いていることなどにより家庭において保育ができない生後8週以上の乳幼児が対象です。

## 2.募集人数

0歳児：若干名 1・2歳児：若干名

## 3.申込方法

次の書類を役場住民課または芙蓉保育園に提出してください。

- ①施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書
- ②保育所入所申込書
- ③在職証明書
- ④課税証明書(平成31年1月1日現在で住民票が村外の方)
- ⑤通知カード又は個人番号カード

※入園申込に必要な書類は、役場窓口・裏磐梯合同庁舎・芙蓉保育園に備えてあります。

## 4.申込受付期限 令和元年11月29日(金)

## 5.保育認定と入園承諾

提出書類を審査の上、保育認定を行います。保育園の空き状況により希望に添えない場合や待機となることがあります。書類不備や記入漏れがある場合は、受付できないことがありますのでご注意ください。入園の可否については個別にお知らせします。

## 6.問い合わせ

不明な点は下記まで問い合わせください。

住民課医療福祉班 ☎23-3113 芙蓉保育園 ☎23-5233



## 令和2年度 入園児募集のお知らせ

令和2年度の村内幼稚園入園児を募集します。入園を希望される方は、通園区域の幼稚園で申込の手続きをしてください。

### ◆園児の通園区域

【さくら幼稚園】・大字下吉 ・大字北山 ・大字関屋 ・大字大塩

【裏磐梯幼稚園】・大字松原

### ◆入園対象児

村内に住居がある、3歳児～5歳児が対象です。

- ・3歳児(令和2年度に4歳を迎えるお子様) 平成28年4月2日～平成29年4月1日生
- ・4歳児(令和2年度に5歳を迎えるお子様) 平成27年4月2日～平成28年4月1日生
- ・5歳児(令和2年度に6歳を迎えるお子様) 平成26年4月2日～平成27年4月1日生

### ◆提出書類(各幼稚園に備えてあります。)

- ・入園志願書
- ・施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書
- ・施設等利用給付申請書(預かり保育を利用する方)

### ◆提出先 各幼稚園または教育委員会

### ◆提出期限 令和元年11月29日(金)

### ◆問い合わせ

- ・教育委員会教育班 ☎23-5237
- ・さくら幼稚園 ☎22-3022
- ・裏磐梯幼稚園 ☎32-2608





## 接種するなら流行前に! ~11月からインフルエンザ予防接種がはじまりました~

村では、感染により重症化の危険性が高い高齢者及び妊婦さんと中学3年生以下のお子さんに対し、予防接種費用の助成を行っています。流行前の11月~12月中旬までに接種しましょう!

### 【対象者】

- ①65歳以上の方
- ②60~64歳までで身体手帳1級  
(心臓・腎臓・呼吸器及び免疫不全に限る)の方
- ③妊婦の方
- ④中学3年生以下の方

### 【自己負担額】

接種1回につき1,000円

※ただし、【対象者】①~④いずれかに該当し、生活保護もしくは住民税非課税世帯に属する方は無料で受けられます。(接種前に申請が必要です)

### 【接種場所】

村内診療所の他、村が指定する県内医療機関

### 【接種期間】

令和2年1月末まで

### 【接種回数】

- ①小学生以下(13歳未満) …………… 2回
- ②13歳以上 …………… 1回



詳しくは対象者の方へ個別に配布している案内をご覧ください。ご不明な点は保健センターまでお問い合わせください。

## シニア世代元気アップ教室のお知らせ

ラビスパでの水中運動の教室を令和元年6月より実施しております。11月~3月は下記の日程で実施いたします。ぜひご参加ください。

日程: 令和元年11月14日(木)

28日(木)

12月19日(木)

令和2年 1月23日(木)

2月20日(木)

3月12日(木)

参加費 … 100円

### 【申込方法】

送迎を希望される方は、開催日の1週間前までにご連絡ください。

時間: (11月)

10時30分から11時30分

(12月~3月)

13時から14時

講師: 水泳指導員 渡部祐子先生

実施場所: ラビスパ裏磐梯

内容: プールでの水中運動や簡単な泳ぎの指導などを行います。



▲ヌードル使った水中運動の様子



▲水中ウォーキングの様子

# 11月は児童虐待防止推進月間です。 ～ 189 (いちはやく) ちいさな命に 待ったなし～



## 児童虐待とは…

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れていかない など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう (DV) など

「しつけ」が行き過ぎると虐待に当たることもあります  
子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。

- ※ 子育てに 体罰や暴言を使わない
- 子どもが親に 恐怖を持つとSOSを 伝えられない
- 爆発寸前のイライラを クールダウン
- 親自身が SOSを出そう
- 子どもの気持ちと 行動を分けて考え、 育ちを応援



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。  
**児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。**  
お住まいの地域の児童相談所につながります。  
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

○村相談窓口 住民課  
医療福祉班 ☎23-3113  
健康づくり班 ☎28-3733

## 裏磐梯診療所からのお知らせ

○問い合わせ 南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

### 裏磐梯診療所でインフルエンザ予防接種が受けられます

当院ではインフルエンザ予防接種が受けられます。  
ワクチンの数に限りがありますのでご予約をお願い致します。

#### 《必要なもの》

- ・保険証
- ・問診票 (村補助対象の方で配布されている方は、記入の上持参してください。)

#### 《金額》

- ・村補助対象者の自己負担・・・¥1,000 (生後6カ月～中学生まで、高齢者)
- ・一般の方・・・¥4,600 (税込)

※お子様の場合、当院では1歳以上の方から接種対応させて頂いております。  
その他、ご不明の点は当院へお問い合わせください。



# お知らせ

租税教室が実施されます。

喜多方地区租税教育推進協議会では、管内の小・中・高等学校で租税教室を実施しています。

租税教室の目的は、次代を担う児童生徒等に税の意義や役割を正しく理解してもらい社会の一員としての自覚を持つ人に育つてもらうことです。

今後、村内で実施予定の租税教室は、次のとおりです。

この機会に見学され、税の役割・必要性など家庭の話題にしてはいかがでしょうか。

## さくら小学校

令和元年12月13日(金) 午前10時35分

## 裏磐梯小学校

令和元年12月11日(水) 午前10時30分

## 裏磐梯中学校

令和元年1月23日(木) 午後1時45分

※授業時間は、変更される場合があります。見学希望の方は事前にご確認ください。

## 喜多方税務署より 各種説明会開催のお知らせ

喜多方税務署では、年末調整説明会、個人事業者の青色申告決算説明会及び消費税軽減税率制度説明会を次のとおり開催します。

## ◆年末調整説明会、 消費税軽減税率制度説明会

●日時 11月13日(水)  
午前10時～正午

午後1時30分～午後3時30分  
●場所 喜多方プラザ1階小ホール

## ◆青色申告決算説明会、 消費税軽減税率制度説明会

(営業不動産)

●日時 12月2日(月)  
午前10時～正午

●場所 喜多方プラザ1階小ホール  
(農業)

●日時 12月3日(火)  
午後2時～午後4時

●場所 喜多方プラザ1階小ホール

## 【問い合わせ】

喜多方税務署調査部門

☎0241(24)5050(代表)

## 喜多方税務署からのお知らせ

11月11日から17日までを「税を考える週間」として、国民の皆様が国民生活と税の関わりを理解していただくため様々な税情報提供や、税務行政に対するご意見やご要望をお寄せいただく機会としています。

その環として、下記の行事を開催し、将来を担う子供たちの税に関する作品の展示や税理士による無料相談を行いますので、お気軽にお立ち寄りください。

## 【みんなの税の広場】

●日時 11月16日(土)～11月24日(日)  
午前9時30分～午後9時

●場所 ヨークベニマル喜多方店2階特設会場

## ●展示作品

小学生の税に関する習字全作品

・納税標語全作品  
・小学生の税に関する  
絵はがき優秀作品

・中学生の税の標語優秀作品  
・中学生/高校生の  
税に関する作文優秀作品

●日時 11月16日(土)午前10時～午後4時

●場所 ヨークベニマル喜多方店2階  
特設会場内ブース

●日時 11月16日(土)午前10時～午後4時

●場所 ヨークベニマル喜多方店2階  
特設会場内ブース

## 【問い合わせ】

喜多方税務署総務課

☎0241(24)5050(代表)

## 「北塩原村プレミアム付商品券 購入引換券」申請のお知らせ

\*申請期限は11月29日(金)まで

「北塩原村プレミアム付商品券の購入対象と思われる方」のいる世帯へ8月に申請書を送付しました。

期限までに申請されないと購入引換券を交付できなくなりま。商品券の購入を希望される方はお早めに申請をお願いします。

◆申請期限：11月29日(金)  
(当日消印有効)

◆申請方法：申請書に必要事項を記入し、同封の返信用封筒(切手不要)で住民課へ返送してください。

●問い合わせ  
住民課生活班 ☎(23)3113

●問い合わせ  
住民課生活班 ☎(23)3113

## 戸籍の窓口

令和元年11月1日現在の人口 ※ ( )は前月比  
●人 □ 男……1,376人  
女……1,334人  
計……2,710人(前月比▲10)  
●世帯数……1,087戸(前月比▲4)  
●転入… 4人 ●転出… 12人  
●出生… 2人 ●死亡… 4人

## お悔やみ申し上げます

佐藤 イマ子<93歳>(泰雄・母)松原  
鈴木 勝吉<77歳>(勝弘・父)大塩下区  
高橋 キクノ<93歳>(正幸・母)大塩上区  
樟山 サタ子<90歳>(朝彦・母の母)北山二区

## 今月の納税など

国民健康保険税 (4期分)

介護保険料 (4期分)

後期高齢者医療保険料 (4期分)

住宅使用料 (11月分)

上下水道料 (10月分)

村税等の納入は、簡単便利で確実な口座振替をご利用ください!!

## 今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

月日 11月25日(月)

時間 午前9時30分～午前11時30分

場所 構造改善センター(北山) ☎(24)4911  
行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

## 休日当番医

11月17日(日) (医)君島内科消化器科クリニック …☎24-5800  
11月23日(土) (医)くまたクリニック …☎28-1233  
11月24日(日) (医)高橋小児クリニック …☎25-7066  
12月 1日(日) (医)社団福壽会 武田医院 …☎27-4031  
12月 8日(日) (医)手代木医院 …☎22-0034  
12月15日(日) (医)爽陽会 鳴瀬病院 …☎24-3333

## 第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。  
11月17日(日) 有隣病院 …☎24-5021  
11月23日(土) 佐原病院 …☎22-5321  
11月24日(日) 会津医療センター …☎0242-75-2100  
12月 1日(日) 有隣病院 …☎24-5021  
12月 8日(日) 佐原病院 …☎22-5321  
12月15日(日) 会津医療センター …☎0242-75-2100

## 福島労働局「令和元年度労働保険適用促進強化期間」のお知らせ

事業主の皆さん、労働保険の加入手続きはお済みですか。11月は「労働保険適用促進強化期間」です。

正社員、パート、アルバイトなど、雇用形態にかかわらず、一人でも労働者を雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。詳しくは、左記へご相談ください。

### ●問い合わせ

福島労働局総務部労働保険徴収室（☎0244-5364607）又は最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所（ハローワーク）

## 喜多方消防本部からのお知らせ

### ◎令和元年秋季全国火災予防運動

●期間 11月9日（土）から11月15日（金）までの7日間

### ●統一標語

『つむぎのいごねーで確認』

火の用心

●今年の1月から9月末までに喜多方消防本部管内で発生した火災件数は、32件（内北塩原村2件）であり、昨年の同時期に比較すると、全体で8件の増加となっております。

また、住宅火災で4人が亡く

なっています。特に、就寝中の火災や、高齢者がいる世帯の場合、逃げ遅れて死亡してしまうケースが非常に多くなっています。

住宅用火災警報器は、ホームセンター等で購入でき、取り付けも簡単です。例年、住宅用火災警報器を設置していたことで火災を早期に見つけることができ、火災で大切な命を失わないために住宅用火災警報器を設置しましょう。

### ●問い合わせ

喜多方消防本部消防課  
☎0244-226213

## 家計の悩み相談会

財務省福島財務事務所では、専門相談員が借金を抱えお悩みの方から家計や借金の状況等をお伺いし、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。まずはひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

●日時 12月17日（火）13時～17時

●場所 会津地方振興局（会津若松合同庁舎）本館1階会議室

●予約問い合わせ  
福島財務事務所理財課  
☎0244-53330064

## 自衛隊高等工科学校生徒募集

募集職種	資格	受付期間	試験期日	将来の展望
推薦	男子中卒（見込み含む） 17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	令和元年 11月1日 ～ 11月29日	令和2年1月5日-6日 いずれか1日を指定されます	将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成するため中学校卒業等を対象に採用する制度です。
	一般	男子中卒（見込み含む） 17歳未満の者	令和元年 11月1日 ～ 令和2年 1月6日	1次試験 令和2年1月18日 2次試験 令和2年1月31日～2月3日

※応募先お問い合わせ  
自衛隊福島地方協力本部  
会津若松出張所  
〒965-10825  
会津若松市門田町黒岩字大坪57-1  
☎0242-2716724

## 村長室へようこそ!

11/18(月)は村長公務のため中止とさせていただきます。次回は12月の予定です。お気軽に越し下さい。

●問い合わせ 企画室 ☎23-3112

## 文芸のひろば

### 北塩原短歌会

ザル菊の 大きく繁り 黄の蕾み 秋空仰ぐ 満開を待つ 松原 穴澤 泰子  
ソバ刈りて 後のこぼれを ついばむは 二羽の山鳩 仲良く並ぶ 松原 佐藤 文世  
狭庭の 秋桜終り 花々は 秋菊の咲く 日々を待つ我 松原 佐々木 キミ子  
嬉々として 稲刈る園児等は 拙くも 端穂の国の 確かな希望 下川前 赤城 弘美  
始めての 息子に頼む 精米を 軽々持ちて 若さたのもし 大塩 赤城 セイ子  
そば刈りは 青空だけに ゆだねたり 自然乾燥 天日てんじつが頼り 大塩 高橋 みす江  
招かれて お手玉教室 参加する 真剣の一針 仕上げの微笑み 大塩 高橋 郁子  
春風が アツと言う間に 秋風に 黄金の波も 何時しか消え行く 大塩 五十嵐 良子  
衣替え 行つて来ますと 低い声 大人に見える 制服姿 大塩 鈴木 タケ子  
豊作の 稲田機械は 刈り進む 祝ふが如く 白鷺の舞ふ 大塩 渡部 新一  
暮れなずむ 西の空も 茜色 遠き飯豊も 雲に隠れる 大塩 鈴木 みち子  
うれしかな 里より届きし 葉書きなり 古希の祝いの 予告しらせの通知 北山 武藤 敏子  
台風の 防災無線 飛び交えて 不安は募のり 早めの夕食 北山 佐藤 裕子

百日合俳句会

頰杖を つき密越しの 居待月 中川 幸恵  
朝霧や ばあんばあんと 音ふたつ 鈴木 隆一郎  
十五夜に 両手を合わせ 願ひごと 武藤 敏子  
寝返れば 背を抜ける風 今朝の秋 佐藤 信子

## 4年に一度の再認定審査

### ～つながった猪苗代町・磐梯町・北塩原村のジオパーク活動～

10月22日から23日の二日間、日本ジオパーク委員会から審査員2名をお迎えし4年に一度のジオパーク再認定審査が行われました。猪苗代町、磐梯町、北塩原村における4年間の活動のなかで求められていた課題の改善や進展した事例などについて審査を受けました。最終的な結論は、12月下旬に報告がありますが、みんなの想いが集まる宝の山とともに熱い想いを多くの人達と共有することができました。大地と自然、歴史、食文化へのつながりを、ジオパーク活動「教育・保全・防災」が詰まった地域づくりとして進めてきたことを楽しみながらプレゼンテーションや現地審査のなかで表現することができました。また鳥海山・飛島/栗駒山麓/浅間北麓のジオパークからも心強いネットワークサポートをいただき盛り立てていただきました。そして審査期間には残念ながら登場出来なかった皆さんの想いも審査員のお二人にはしっかりと受け止めていただきました。審査員の方々には磐梯山ジオパークについて真摯に向き合っていたくださりとも感謝しています。さあ、引き続き「磐梯山のお宝探し」に出かけて行きましょう！



▲磐梯山と信仰の山々の解説



▲磐梯更科そば口上



▲小学校ジオパーク学習



▲近隣のジオパークからの応援



▲火山防災教育



▲会津山塩とジオパーク交流会



▲磐梯山ジオパークカレー



▲火山災害を後世に伝える

## 自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信  
裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

### 毒を持つ生きもの アズマヒキガエル

アズマヒキガエルは近畿以東の東日本に生息する大型のカエルです。イボが目立つ厚い皮膚は乾燥に強く、繁殖期以外は水辺から離れ雑木林や民家の庭などに姿を現すこともあります。動きが遅いヒキガエルのなかまは危険を感じると眼の後ろの耳(じ)腺(せん)から白い毒液(プフォトキシン)を出して身を守ります。捕食されることは少ないですが、まったく天敵がない訳ではありません。というのも、毒蛇のヤマカガシはヒキガエルを好んで捕食するといわれています。ヤマカガシは毒が効かないばかりか頸(けい)腺(せん)という独自の器官を持ちヒキガエルの毒液の成分を蓄積し、毒牙とは別に防御用の毒として利用してしまうのです。ヒキガエルは身を守るための毒を持ち、ヤマカガシはヒキガエルを捕食できる体を持っています。



▲アズマヒキガエル

生き物たちの捕食被食を巡る工夫を知ると興味深いですね。

古くからガマと呼ばれ親しまれてきたヒキガエル。のしとの歩いている姿に遭遇すると迫力があります。出会った際は素手で触れたり強い刺激を与えないようそっと観察してみましょう。童話や物語では醜い生き物という扱いをされがちなヒキガエルですが、じっくり見てみるとどこか愛嬌もあり、印象が変わるかもしれません。